

公益財団法人日米医学医療交流財団 留学助成

研修報告書 (2025年度 助成者)

作成日 2025年 8 月 12 日

氏名 (フリガナ)	水島麗 (ミズシマレイ)
研修先機関名	Hawaii Tokai International College
研修期間	2025年8月4日 (月) ~ 8月9日 (土)
大学名	福島県立医科大学
学年	5年

[Hawaii Tokai International College による 2025 Medical English Workshop に参加して]

私は 8/4 から 5 日間に Hawaii Tokai International College による 2025 Medical English Workshop に参加しました。振り返ってみると、とても実りのある 5 日間であったと同時に今後の自分のライフプランを考える上でとても重要な機会だったと感じています。

私がこの Wprkshop に参加しようと思った理由は主に二つあります。一つ目は、臨床で使われる医学英語を学ぶためです。元々、英語を使って交流することに興味があった私は、海外の患者さんの診察をできるようになりたいと考え参加しました。二つ目は、実際にハワイで医師として働かれている方と交流することで自分の将来を考えるきっかけにしたいと思ったためです。

この Workshop では主に英語での Case Presentation と Problem Base Larning を学びました。私は、医療英語に触れるのがほぼ初めてだったため、語彙力が足りず、授業についていくのは簡単ではありませんでしたが、いつでも質問できる環境や、少人数のグループや一対一で指導を受けられる環境のおかげで、5 日間を通して確実に参加する前より成長することができたと思います。

また、ハワイで実際に医師として働かれている方々のレクチャーも豊富に組み込まれていました。日本の医学部を卒業した後のキャリアパスやなぜアメリカで働くことを選んだのか、海外で働くことの意義と難しさなど、参加する前はぼんやりとしかわからなかった事を深く知ることができました。改めて、海外で医師として働くことに魅力を感じたと同時に相当な覚悟が必要だと感じました。

そして、今回の Workshop の 1 番の思い出は、一緒に参加した仲間との出会いです。初日に夜に 5 日間頑張れるか不安になる程、みんなの英語のレベルが高いことと同時にもっと学びたいという気持ちの強い仲間と 5 日間過ごせてとてもいい経験になりました。それぞれ个性的で、目指している医師の姿はバラバラではあるものの、私はすべてのメンバーから刺激をもらい、それぞれの大学に別れた後も、忘れることはないと思います。

最後になりましたが、このような貴重な経験をさせてくださった Dr. Shon を始めとする先生方、同行してくださった東海大学の先生方、Mika Kuriyama さんを始めとする Hawaii Tokai International College の先生方、またこの 5 日間にお世話になったすべての方々、並びに参加するにあたってご支援をいただきました公益財団法人日米医学医療交流財団顧問小玉正智先生に厚く感謝申し上げます。